

最近の本学の取組等について
2024. 9 ~ 2024. 11

活動報告

1. 女子学生のためのテクノフェスタ

本学 OG による特別講演会及び本学女子学生との座談会を開催しました。

日時：2024 年 10 月 5 日（土）10:30～13:30

場所：名古屋工業大学 NITechHall

対象者：高校 1～3 年生、既卒生

内容：

- ・ 講演会「女性エンジニアを選んだ私の歩み」 講演者：ブラザー工業株式会社 IJ 技術開発部 神谷 美貴 氏
- ・ 座談会（各学科）
- ・ 校内散策

参加者数：90 名



講演会



座談会

2. 2024年度就職説明会

本学学生の保護者向けに本学の教育的取組を紹介するとともに、就活スケジュールや就職に関する様々な情報を提供しました。

日時：2024年10月30日（水）13:00～14:00

開催方法：Microsoft Teams を利用したオンライン配信

対象者：本学学生の保護者

内容：

- 1 本学における就職活動について
- 2 就職活動のスケジュールについて
- 3 業界研究セミナー（11月）について
- 4 事前質問への回答

参加者数：28名

3. 名工大テクノフェア2024

本学の研究者が動画を通し、先端研究シーズを多くの企業の方々に紹介することで、本学との新たな連携を生み出すことを目的として、今年度もオンラインにて開催しています。

日時：2024年11月1日（金）公開

開催方法：オンライン（<https://technofair.web.nitech.ac.jp/>）

内容：

- ・特別講演動画（3件）の公開
- ・研究シーズ紹介
- ・連携事例紹介
- ・科学技術相談フォーム



4. 第62回工大祭

第62回工大祭を、下記の日程で開催いたしました。

日時：2024年11月16日（土）・17日（日）10：00～18：00

テーマ：『Ignition』

参加者数：約4600名



2号館前ステージ



キッズパーク（体育館）

活動予定

1. 教育研究活動報告会

社会に開かれた大学を目指し、学生、保護者、同窓会、産業界、地域の方々と情報・意識の共有を図りながら、より一層のご理解・ご支持を賜るため、本学の教育研究活動報告会を開催いたします。

詳細につきましては[公式HP](#)をご覧ください。

日時：2024年12月18日（水）15：30～16：15

開催方法：Microsoft Teams を利用したオンライン配信

内容：

- ・教育研究活動報告
- ・2023年度財務状況、今後の見通しについて

教員の受賞

1. 令和6年度能登半島地震被災地へのインスタントハウス設置にて、2024年度グッドデザイン賞、グッドデザイン・ベスト100、グッドフォーカス賞〔防災・復興デザイン〕（日本デザイン振興会会長賞）を受賞

受賞団体：北川啓介研究室 北川 啓介 教授、北川 珠美 研究員

概要：公益財団法人日本デザイン振興会が主催するグッドデザイン賞は、1957年に旧通商産業省によって設立された「グッドデザイン商品選定制度」を前身としたもので、豊かさと持続可能性に満ちた生活と産業そして社会の実現を目指し、グッドデザイン賞の理念に基づき、賞賛すべき優れたデザインを選び広く推奨することを目的としています。

2024年10月16日（水）に、社会工学類の北川 啓介教授と北川 珠美研究員が、『応急住宅 令和6年能登半島地震被災地へのインスタントハウスの設置』にて、2024年度グッドデザイン賞及び同賞の受賞対象1,579件のうち、特に優れたデザインとして高く評価された対象に贈られる「グッドデザイン・ベスト100」を受賞するとともに、自然災害への防備または自然災害による被害からの復興に寄与する優れたデザインとして特に認められたものに贈られる、「グッドフォーカス賞〔防災・復興デザイン〕」についても受賞しました。



学生の受賞

1. 学生フォーミュラ日本大会 2024 で EV クラス 2 位となり、国土交通大臣賞等を受賞

受賞団体：名古屋工業大学フォーミュラプロジェクト “NIT Formula Project”

概要：2024 年 9 月 9 日（月）～14 日（土）に、愛知国際展示場（Aichi Sky Expo）にて、第 22 回学生フォーミュラ日本大会 2024 が開催され（参加 80 チーム）、名古屋工業大学フォーミュラプロジェクト “NIT Formula Project” が、EV クラス 2 位、総合順位 10 位その他、日本自動車工業会会長賞および MathWorks 賞（第 2 位）を獲得しました。

学生フォーミュラ日本大会は、学生の自主的なものづくりの総合能力を養成し、将来の自動車産業を担う人材を育てるための公益活動として 2003 年にスタートしました。競技は、静的審査（コスト、プレゼンテーション、デザイン）・動的審査（走行競技、燃費等）で構成され、学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力が競われます。

名古屋工業大学フォーミュラプロジェクトは、第一回大会から 20 年間ガソリンエンジンで参加し、2019 年度に総合優勝を達成しました。昨年度から EV に転向し、さらに高性能な車両開発に挑んでいます。本年度は EV 転向 2 年目として着実に車両の運動性能を向上させるために、昨年度から 20kg（車重 300kg）の軽量化を達成したマシンで大会に挑みました。

動的性能では昨年度から大幅に得点を向上することができ、総合順位 10 位（昨年比 10 位上昇）、EV 部門 2 位（昨年と同じ）となり、EV ですべての審査に参加したチームのうち最も得点が高いチームが表彰される国土交通大臣賞を獲得しました。



2. PRiME 2024 General Student Poster Sessionにおいて、ポスター賞 (2nd Prize) を受賞

受賞者 : 工学専攻物理工学系プログラム 長屋 亘輝

受賞題目 : 3D Impedance Analysis on Mg Dissolution and Its Application to Machine Learning

概要 : 実用金属の中で標準電極電位が低いマグネシウム(Mg)は、電池負極材料として期待されていますが、Mgは溶解とともに皮膜形成反応や水素発生反応が同時に進行するため、電池の高出力化にはMgの反応機構を明らかにすることが不可欠です。

今回、2024年10月6日～11日に、アメリカ ホノルルにおいて開催されたPRiME 2024 General Student Poster Sessionにおいて、3Dインピーダンス法と機械学習を組み合わせることでMgの寿命予測手法の開発および高出力電池開発の指針提案を行い、約400件のポスター発表の中から優秀者に授与されるポスター賞 (2nd Prize) を受賞しました。

参考 : [PRiME 2024](#)

